YAMAHA
Make Waves

仲道郁代

ベートーヴェンピアノソナタ
公開マスタークラス

～若き俊英たちを迎えて～

©Kiyotaka Saito

講師

仲道郁代

受講者・受講曲

亀井聖矢
L.v.ベートーヴェン
ピアノソナタ 第21番「ワルトシュタイン」
Op.53 ハ長調

吉見友貴
L.v.ベートーヴェン
ピアノソナタ 第31番
Op.110 変イ長調

©Shigeto Imura

2022 7.26 TUE

14:00開演
(13:30開場、17:30終演予定)
ヤマハホール

■入場料(全席指定):一般 5,000円(税込)
学生 4,000円(税込)

[チケットぴあ] https://t.pia.jp/ Pコード:217-630

※都合により曲目が変更になる場合がございます
※未就学児のご入場はご遠慮いただいております
※講師演奏はございません

■主催:株式会社ヤマハミュージックジャパン
■協力:有限会社オフィス・ナカミチ
■お問い合わせ:株式会社ヤマハミュージックジャパン アーティストサービス東京 Tel:03-3572-3426(平日10時～17時)

桐朋学園音楽部門70周年記念助成

YAMAHA
Make Waves

PROFILE

仲道郁代
IKUYO NAKAMICHI

日本で最も求められ続けているピアニストの一人。音楽から神聖さ、親密さを見出してパーソナルなピアノの音として立ち上らせる独特の演奏スタイルは多くの共感を得ている。
近年の活動として最も注目されるのが、2018年に開始され、2027年までの10年に及ぶ「The Road to 2027リサイタル・シリーズ」である。彼女自身の演奏哲学が反映された全20のプログラムからなり、日本全国で開催され好評を博している。2021年秋に行われた当シリーズの「幻想曲の模様〜心のかけらの万華鏡」公演（東京文化会館）は、令和3年度文化庁芸術祭「大賞」を受賞した。
仲道はデビュー以来35年以上にわたって常に高い人気を保ち続けている稀有な存在である。日本では全国各地で彼女のコンサートを望む声を受け続け、延べ2500回を超えるリサイタルを実施してきた。十代の頃にアメリカ・ミシガン州に住み、またミュンヘンで学んだことが彼女の音楽観に深い影響を与えているが、細やかさや繊細さ、他者との深い共感性を同時に持ち合わせているところが、彼女のピアノの魅力の一つとなっている。
仲道は自身の音楽の核にはつねにベートーヴェンがあると語っているが、これまで、6度にわたるベートーヴェン全曲チクルスを実施してきた。とりわけ2002年から2006年にかけて行われた「諸井誠&仲道郁代　ベートーヴェン全32曲のピアノ・ソナタを語り、聴く会」は、仲道のベートーヴェン演奏を広く印象付けるものとなった。また、現在最も力を入れて取り組む「The Road to 2027リサイタル・シリーズ」の［春のシリーズ］においても、ベートーヴェンを軸に自身の演奏哲学を体系的に示した10年にわたるプログラムを組み上げている。また横浜みなとみらいホール（2020年〜2027年）、京都コンサートホール（2022年〜2028年）でのソナタの全曲演奏会も並行して行われているほか、ピアノを含む室内楽全曲を網羅するコンサートシリーズ「仲道郁代 ベートーヴェン “ピアノ室内楽”全曲演奏会 Vol.1」も本年8月ヤマハホールでスタートさせる。
近年はオリジナル楽器での研究の成果も際立っており、新しいベートーヴェン像が打ち出されていることも特筆すべきことである。
録音ではソニー・ミュージックレーベルズと専属契約を結び、ベートーヴェンのピアノ・ソナタ全曲をリリース。このうち「最後の三大ソナタ 第30番・第31番・第32番」はレコード・アカデミー賞を受賞した。さらにパーヴォ・ヤルヴィ指揮、ドイツ・カンマーフィルハーモニー・ブレーメンによるピアノ協奏曲全曲もリリースしている。これまでに古楽器での録音などを含め、60枚を超えるディスクをリリースしている。
日本音楽コンクール第1位、ジュネーヴ国際音楽コンクール最高位、メンデルスゾーン・コンクール第1位メンデルスゾーン賞、エリザベート王妃国際音楽コンクール第5位他、受賞歴多数。令和3年度文化庁長官表彰。
一般社団法人音楽がヒラク未来代表理事、一般財団法人地域創造理事、桐朋学園大学教授、大阪音楽大学 特任教授。

［仲道郁代オフィシャルウェブサイト］　http://www.ikuyo-nakamichi.com

亀井聖矢　MASAYA KAMEI

2001年生まれ。桐朋学園大学1年在学中の2019年、第88回日本音楽コンクールピアノ部門第1位、及び聴衆賞受賞。同年、第43回ピティナ・ピアノコンペティション特級グランプリ、及び聴衆賞受賞。2022年マリア・カナルス国際ピアノコンクール（スペイン）第3位受賞。
これまでに、NHK交響楽団、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、東京交響楽団、オーケストラ・アンサンブル金沢、セントラル愛知交響楽団、千葉交響楽団、東京21世紀管弦楽団等と共演。
愛知県立明和高等学校音楽科を経て、飛び入学特待生として桐朋学園大学に入学。現在、桐朋学園大学4年在学中。
これまでに、青木真由子、杉浦日出夫、上野久子、岡本美智子、長谷正一の各氏に師事。
2021年度・2022年度公益財団法人ロームミュージックファンデーション奨学生。2022年度公益財団法人江副記念リクルート財団奨学生。

吉見友貴　YUKI YOSHIMI

高校2年在学中、第86回日本音楽コンクールにて最年少優勝を果たす。2021年エリザベート王妃国際コンクールセミファイナリスト。2015年アリオン桐朋音楽賞受賞。2019年にはCHANEL Pygmalion Days Artistに選出された。そして2020年12月には、サントリーホールでの日本フィルハーモニー交響楽団定期演奏会にてミシェル・ダルベルト氏の代役を務め、好評を博した。
これまでに東京シティ・フィル、東フィル、新日本フィル、日本フィル、神奈川フィル、セントラル愛知響等と共演。NHK-FM「リサイタル・ノヴァ」等ラジオ出演も多数。
現在、ニューイングランド音楽院に奨学生として在学。アレクサンダー・コルサンティア、上野久子、伊藤恵の各師に師事。2019年、2020年度ローム・ミュージック・ファンデーション奨学生。2020年度江崎スカラシップ奨学生。江副記念リクルート財団第51回生。

仲道郁代 ベートーヴェンピアノソナタ公開マスタークラス
〜若き俊英たちを迎えて〜

2022年7月26日（火）14：00開演（13：30開場、17：30終演予定）ヤマハホール

■入場料（全席指定）：一般 5,000円（税込）　学生 4,000円（税込）

［チケットぴあ］　https://t.pia.jp/　Pコード：217-630

※都合により曲目が変更になる場合がございます　※未就学児のご入場はご遠慮いただいております
※講師演奏はございません

■主催：株式会社ヤマハミュージックジャパン　■協力：有限会社オフィス・ナカミチ
■お問い合わせ：株式会社ヤマハミュージックジャパン　アーティストサービス東京　Tel：03-3572-3426
（平日10時〜17時）

桐朋学園音楽部門70周年記念助成

●東京メトロ銀座線／丸ノ内線／日比谷線「銀座」駅 A3出口より徒歩4分
●JR線・都営地下鉄浅草線・東京メトロ銀座線「新橋」駅より徒歩7分
●都営地下鉄浅草線・東京メトロ日比谷線「東銀座」駅より徒歩7分

株式会社ヤマハミュージックジャパン